

## 地区 RLI 推進委員会活動計画

### ◎RLI 推進委員会構成

RLI 担当 RLI 日本支部第 2790 地区代表委員 関口徳雄（浦安）  
委員長 金子公久（成田コスモポリタン） 副委員長 今野文明（千葉西）  
委員 斎藤三智夫（成田） 委員 清田浩義（千葉） 委員 藤崎一成（銚子東）

### ◎RLI 推進委員会活動趣旨説明

#### RLI 推進委員会の呼称

RLI の呼称は、Rotary Leadership Institute、邦訳はロータリー・リーダーシップ研究会と表記されていますが、その英語名の頭文字を並べて RLI と呼称しています。また、RLI が地区内に草の根運動として根付いてきた活動には、リーダーシップを涵養しクラブ活性化の一助に向けて、RLI を地区研修部門の一つとしておすすめるため、研究・研修統括部門の委員会活動として RLI 推進委員会の位置づけがされています。

#### RLI の歴史

RLI は、1992 年アメリカ・ニュージャージー州の元 RI 理事デビット・リンネット氏の発案で始められた多地区草の根連合組織です。

この RLI は現在 RI 公式プログラムではありませんが、2002 年 2 月の RI 理事会で RLI 名称にロータリーの名前を使うことが許可され、今ではロータリーの地区によって管理される草の根プログラムとして承認され、世界中の各地区で盛んに開催されています。

こうした魅力満載の RLI は質の高いリーダーシップ育成の草の根運動として世界中に広がり、現在では世界中の 374 地区以上が取り入れ活動されており、日本では 2008 年に始めて導入され、今では 19 地区が活動し年々広まっています。

#### 第 2790 地区 RLI の活動経緯

2010 年当初に RLI に参加した地区内の先達たちは、全てに自費で東京や埼玉で開催していた RLI に参加していました。その時に得た昂る感動を是非とも第 2790 地区内ロータリアンにも広めようと、まさに草の根運動的な忍耐と努力の積み重ねが粛々とあって、今日の地区 RLI 委員会活動に結びつけることができている。

RLI が地区研修部門の活動に組み込まれた歴史はまだ浅く、当初は 2013-14 関口ガバナー年度に、草の根の活動が始まり、2017-18 寺嶋哲生ガバナー年度では、確実な地区委員会組織として継続活動ができる環境が整った年度になってきました。

#### RLI の目的

その目的は、各クラブ内で地道な運動として、会員各自がリーダーとしての自覚を強くしようと、学ぶ心を目覚めさせることにあります。クラブ活性化の一助に向けて、自然発生的な草の根活動として発足し、開発されたプログラムがこの RLI です。RLI の理念に従ってリーダーシップの研修を通じて、ロータリーの活性化と発展を願い一人一人のロータリアンのロータリーへの理解とモチベーションを高め、リーダーシップを涵養することです。

日本の全地域の参加によって、ロータリアンの自主性と卓越した指導力を涵養し、クラブの刷新と柔軟性を育み、一層ロータリーが活性化されることを期待しています。

## RLIのプログラム

RLIの研修方法やカリキュラム内容については、RLIの原則や指導方法に従います。研修の基本的コースは、パートⅠ、Ⅱ、Ⅲの合計3日間のコースが提供されます。参加者は開催されているセミナーであれば、各地区のどの場所のコースでも参加できます。また、受講者が全てのコースを修了した際は、RLIピンと修了証書が授与されます。

RLIは基本的な国際統一形式の各パート6時限のセッションを3日の合計18カリキュラムで構成されています。

今回のテキスト最新版(2015-2018年版)では、プログラムの目標をロータリアンとしての成長とロータリー観の確立として、各パートのテーマが明確にされました。パートⅠでは、「私たちロータリアン一人一人が学ぶべき課題」であり、パートⅡでは、「私たちのクラブが、より効果的に成長できる課題」でありパートⅢでは、より幅広く奥深いロータリーの世界を学ぶための、「私のロータリーの旅」“My Rotary Journey”として、パートに参加するに従ってセッションテーマが連携し、展開してゆきます。各パートが進む過程から三つのステップアップの螺旋的展開が柱としてあります。一つ目が「リーダーシップ」“Leadership”、二つ目が「奉仕」“Service”、三つ目が「会員組織強化」“Membership”です。

各セッションに参加するごとに気付けば、自己研鑽のスキルアップができ、様々な興味や情報が得られるようにスパイラルの内容がよく理解できるようにプログラムが組まれています。

## RLIの効果

少人数対話による意見交流が参加した仲間の意識向上と自身の研鑽を深め、ロータリーの素晴らしさに惚れ直すことができます。自主的に参加する者同士がお互いを理解し切磋琢磨するなかで、ロータリー精神を身に付けて成長させてくれます。参加し合った各クラブの方々と忌憚のない意見交流を通して、セッションテーマに基づき、様々な考え方を謙虚になって話し合うことができます。また、同じセッション仲間からは、対話の大切さを学びとることができます。

RLI仲間との対話からロータリーの奥深さを知り、人を思いやり尊敬しあう価値を享受しながら、ロータリー精神や情報の勉強の場を構築することができ、大変喜ばれています。

決してロータリーの知識や情報を豊かにすることを目的にするのではなく、参加する人との心の交流を深めることから、信頼しあう仲間との豊かな人間性の構築が価値あることと認識し、尊敬しあえるロータリアン同士が学び充足できる研修会の機会を提供いたします。

## RLIのご案内

今年は、2018年2月12日(月/振替休日)にあるパートⅠから毎月開催できるように準備万端整えて参ります。是非に皆様も活用されてみてください。

各クラブから一人でも多くの参加申込や問い合わせがあることをお待ちしております。

### 2017-2018 寺嶋ガバナー年度 RLI 開催日程

### 【登録会費制度】

- |                   |                    |       |        |
|-------------------|--------------------|-------|--------|
| ・パートⅠ             | 2018年2月12日(月/振替休日) | 10時開講 | 千葉市民会館 |
| ・パートⅡ             | 2018年3月26日(月)      | 10時開講 | 千葉市民会館 |
| ・パートⅢ             | 2018年4月14日(土)      | 10時開講 | 千葉市民会館 |
| ・卒後コース            | 2018年5月21日(月)      | 13時開講 | 千葉市民会館 |
| ・ファシリテーター(FT)養成講座 | 2018年6月9日(土)       | 11時開講 | 千葉市民会館 |

※開催のご案内は、準備が整い次第、地区HP並び、各クラブ宛てお知らせいたします。

各RLI開催の詳細は配信資料からご確認ください。

※ RLI 日本支部のホームページも併せてご覧ください。ウェブサイト：<http://rlijapan.com/>  
お問い合わせ先は、地区 RLI 推進委員会委員長 金子公久(成田コスモポリタン RC)  
携帯：090-3404-5225 E-Mail：[kokusai@nctv.co.jp](mailto:kokusai@nctv.co.jp)